

高等学校 令和6年度 (3学年用) 教科 国語 科目 古典探究

教科: 国語 科目: 古典探究 単位数: 3 単位

対象学年組: 第 3 学年 1 組～ 8 組 (4・5組除く)

教科担当者: (1・2組: 菊池) (3・8組: 伊藤) (6・7組: 達伊)

使用教科書: (『精選古典探究 古文編』『精選古典探究 漢文編』三省堂)

教科 国語 の目標:

【知識及び技能】 古典を読むことを通じて、我が国の言語文化の特質や中国等の外国の文化との関係について、理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】 古典作品について内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしながら表現力を身に付ける。

【学びに向かう力、人間性等】 多様な見方、考え方、感じ方に触れ、物事を総合的に捉える能力を身に付ける。

科目 古典探究 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
文法の知識を習得し、それらを活用して古典作品を読むことで言語文化についての理解を深める。	古典作品を読解し、それをもとに自分の考えを積極的に発信し、他者との協働的な活動を通して表現力を身に付ける。	多岐にわたる古典作品を通して、先人の見方、考え方、感じ方に親しみ、多様化した社会に必要な相互理解力を身に付ける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学期	評論	・古語意味調べ ・現代語訳 (発表・共有) ・評論に表現された筆者の考え方を読み取る。 ・筆者の主張が現代においてもつ意義について考える。 ・筆者の主張を参考にして、言語表現について考える。	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	15
	定期考査						○	○		1
	大鏡	・古語意味調べ ・現代語訳 (発表・共有) ・物語に描かれたできごとの背景を理解し、登場人物の行動と心情を読み取る。 ・歴史上のできごとが物語となった例について調べ、物語の意義について考える。	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	12
	評論	・古語意味調べ ・現代語訳 (発表・共有) ・評論に表現された筆者の考え方を読み取る。 ・筆者の主張が現代においてもつ意義について考える。 ・筆者の主張を参考にして、言語表現について考える。	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
2 学期	評論	・古語意味調べ ・現代語訳 (発表・共有) ・評論に表現された筆者の考え方を読み取る。 ・筆者の主張が現代においてもつ意義について考える。 ・筆者の主張を参考にして、言語表現について考える。	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	12
	物語	・古語意味調べ ・現代語訳 (発表・共有) ・物語の設定を理解し、構成や展開を読み取る。 ・和歌の解釈や漢詩の引用についての考察をおおして、登場人物の心情を的確に読み取る。 ・物語を題材とした芸能について調べ、日本の言語文化の広がりについて考える。	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
	物語	・古語意味調べ ・現代語訳 (発表・共有) ・物語の設定を理解し、構成や展開を読み取る。 ・和歌の解釈や漢詩の引用についての考察をおおして、登場人物の心情を的確に読み取る。 ・物語を題材とした芸能について調べ、日本の言語文化の広がりについて考える。	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	12
	評論	・古語意味調べ ・現代語訳 (発表・共有) ・評論に表現された筆者の考え方を読み取る。 ・筆者の主張が現代においてもつ意義について考える。 ・筆者の主張を参考にして、言語表現について考える。	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
3 学期	近世の文学	・古語意味調べ ・現代語訳 (発表・共有) ・作品の展開と登場人物の心情を読み取る。 ・文体や表現について、それぞれの作品の特徴を理解する。 ・古典作品の現代における意義や価値について考える。	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	10
	過去問等	・語句意味調べ ・複数の文章を読み比較検討する。	○	○	○	提出物、授業態度、定期考査等 総合的に判断する	○	○	○	4
合計										105